

何をすべきか？
何をやめるべきか？



撤退が決まった水力
発電、しかし…

既に県が撤退すること
を決めたのが水力発電。
県内最後の水力発電所（滝
沢ダム）が二十年に完成し、
それを含めて民間に売却
することが決定。電力自
由化の中、経営的に成り
立たずということ、撤
退そのものには賛成だが、
新しい発電所まで完成さ
せた上で、民間売却する
とは！



国策として推進された
クリーンエネルギー普及
政策が、地方でこんな形
で終焉する。

巨額投資の割には
目立たない下水道事業

特別会計は仕組みが複
雑でチェックが効きにくい。
代表的なものが流域下水
道事業で、年間の維持管
理費だけでも約二百億円
という巨額。大半はまだ
県の外郭である下水道公
社が独占的に請け負って
いる。この部分もまだ改
革の余地がありそうである。
今後予定されている総投
資額は五千三百五十億円
余と、ものすごい額。一
般会計からの繰入金（十
八年度で約七十三億円）
も含めて、いかに圧縮で
きるかは大きな課題だ。

5350億…



経営改革に成功した
病院事業

県は四つの県立病院を
経営しているが、一時期
は一般会計から年間百二
十億円も補てんする大赤
字であったが、ここ数年
の経営改革が功を奏して、
繰入金を五十億円も圧縮。
当初目標を達成し、現在
は優等生の状況だ。

競輪事業も将来性に
難あり？



競輪事業も十八年度は、
五百億円弱の売り上げで、
利益は約五億円。しかし、
そのうち一般会計に繰り
出せる余裕は一億円だけ。
競輪事業の運営は既に民
間業者に委託されており、

売上高の一定割合が自動
的に県に入る契約だが、
もし赤字になって、民間
業者が手を引きたいと言
った時どうするか。この
ときが正念場になる。

決算でのチェックは
議会の重要な役割



財政破綻した夕張市の
例を引くまでもなく、チ
ェック機関としての議会
の役割は重い。その最も
重要な場が決算委員会で
ある。税金が無駄なく
効率的に、そして有効に
使われているか。今後も
決算的な視点をしっかり
と持って、議会活動に取
り組んでいく決意である。

行政も経営
の視点が重要！



じゅんじと
ハナのお正月は…

